

文京区
人権と音楽
講座

歌謡曲とジェンダー

～1970年代の昭和歌謡から令和まで～

現在、SNSを中心に、
昭和の名曲がリバイバルヒットしており、
カラオケでも歌われています。

歌詞の中にある「男」「女」や、昭和、平成、令和と
時代によって変わってきたジェンダーについて考えます。

令和8年2月15日(日)

午後2時から4時まで(開場 午後1時40分)

文京シビックセンター 4階 シルバーホール
(文京区春日一丁目16番21号)

男性歌手が
女性の気持ちを
歌うのはどうして?

歌詞から見ると、
作詞家の性別は?

講師 ぜっつ ともゆき
舌津 智之 氏(立教大学文学部教授)

対象 文京区在住、在勤、在学者 100人(先着順)

参加費 無料

申込方法 右記QRコードからお申し込みください。

令和8年1月9日(金)から令和8年2月9日(月)まで

保育 あり(裏面参照) 締切り:令和8年1月26日(月)

申込みは
こちら▶



講師 舌津 智之 氏

●お問合せ 文京区総務部総務課ダイバーシティ推進担当 TEL03-5803-1187(平日午前9時から午後5時まで)

区HP▶

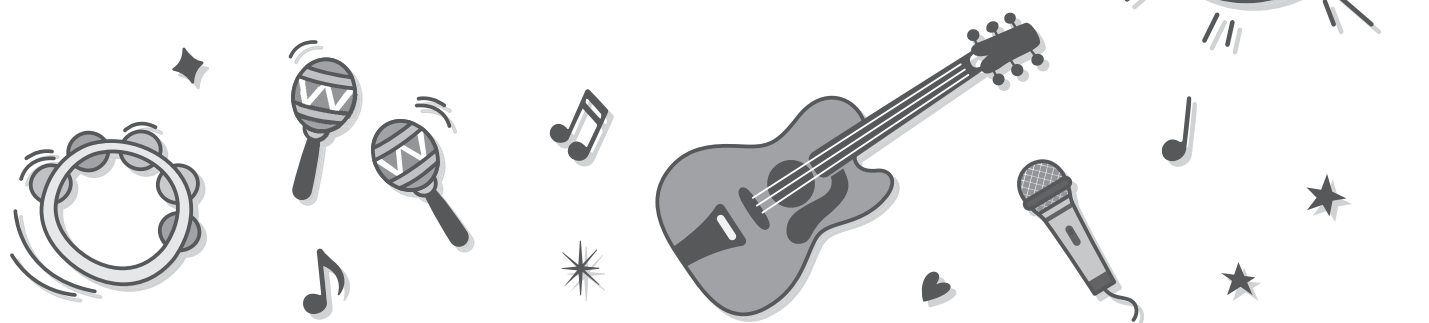


印刷物番号 B0125016

歌謡曲とジェンダー

～1970年代の昭和歌謡から令和まで～

文京区
人権と音楽
講座



講師紹介

ぜっつ ともゆき
舌津 智之 氏 立教大学文学部教授

立教大学文学部教授。名古屋市出身、1964年生まれ。東京大学文学部英文科卒業、同大学院修士課程、テキサス大学オースティン校博士課程修了。専攻はアメリカ文学、日米大衆文化、ジェンダー批評。音楽関連の著書に『どうにもとまらない歌謡曲——七〇年代のジェンダー』（ちくま文庫、2022年）、『ブルースに囚われて——アメリカのルーツ音楽を探る』（信山社、共著、2002年）など

託児受付

要予約

申込順

定員あり

対 象 1歳から就学前児

時 間 午後2時から4時まで（託児受付開始 午後1時45分から）

申込方法 1月26日（月）までに右記QRコードからお申し込みください（定員あり）。

申込みは
こちら▶



手話通訳

要予約

申込方法 1月26日（月）までに下記QRコードからお申し込みください。

申込みは
こちら▶



会場アクセス

文京シビックセンター 4階 シルバーホール
文京区春日一丁目16番21号

東京メトロ▶丸ノ内線4a・5番出口・南北線5番出口後樂園駅 徒歩1分
都営地下鉄▶三田線・大江戸線春日駅文京シビックセンター連絡口 徒歩1分
文京区コミュニティバス「B-ぐる」▶①番文京シビックセンター（春日駅前）下車 徒歩1分
都営バス▶上60/上69/都02/都02乙 春日駅前下車徒歩1分
JR総武線▶水道橋駅東口 徒歩9分

